

令和 7 年度 第 13 回

病院経営戦略会議報告

日 時 令和 7 年 11 月 18 日（火） 13 時 00 分～13 時 14 分
場 所 3 階会議室 1・2
出席者 朝見院長、池田副院長、金子副院長、馬場副院長、原看護部長、
西田保健衛生局理事、塚本病院経営部長、坂口病院総務課長、
澤田病院施設管理課長、臼井病院財務課長、片岡医事課長、
石井出情報管理室長、田中患者支援センター副所長
事務局 病院総務課 天本

内 容

◎坂口病院総務課長

【報告事項】

（時間外勤務の状況について）

- ・ 10 月の医師の平均は 56 時間で、前月から 3 時間増。80 時間超えは 14 人で前月から 1 人増。そのうち 100 時間超えは 6 人で前月から 2 人増。平均時間は前年同月と比べて 0.2%の減、4 月から 10 月までの平均時間は前年同期間と比べて 1.7%の減。
- ・ 歯科医師の平均は 40 時間で、前月から 15 時間減。平均時間は前年同月と比べて 13.8%の減、4 月～10 月までの平均時間は前年同期間と比べて 12.1%の減。
- ・ 専攻医の平均は 84 時間で、前月から 3 時間増。80 時間超えは 32 人で前月から 9 人増。そのうち 100 時間超えは 14 人で前月から 1 人増。平均時間は前年同月と比べて 5.1%の増、4 月～10 月までの平均時間は前年同期間と比べて 9.2%の増。
- ・ 臨床研修医の平均は 55 時間で、前月から 1 時間増。80 時間超えは 1 人。年次ごとに見ると研修医 2 年次の平均は 45 時間、1 年次の平均は 64 時間。平均時間は前年同月と比べて 2.3%の減、4 月～10 月までの平均時間は前年同期間と比べて 0.4%の減。
- ・ 月の時間外勤務が 100 時間を超えることが見込まれる医師に対して実施する長時間労働面接指導は、20 人に対して実施した。
- ・ コメディカルの平均は 24 時間で、前月と同様。平均時間は前年同月と比べて 10.5%の減、4 月から 10 月までの平均時間は前年同期間と比べて 11.5%の減。

- ・看護部の平均は 10 時間で、前月から 1 時間増。平均時間は前年同月と比べて 6.0% の増、4 月から 10 月までの平均時間は前年同期間と比べて 12.2% の減。
- ・事務の平均は 26 時間で、前月から 1 時間増。平均時間は前年同月と比べて 22.7% の減、4 月から 10 月までの平均時間は前年同期間と比べて 0.9% の増。
- 平均時間は人数で補正して比較しているのか。(池田副院長)
- 1 人当たりの時間で比較している。(病院総務課長)
- 若手の医師が忙しいのであれば看護師等の時間も増になるはずだが、専攻医だけが増になっていることについて疑問に感じる。(池田副院長)
- 数字上の分析は報告のとおりだが、具体的な働き方までは把握できていない。(病院総務課長)
- 次のステップとしてサブグループ解析を行うなど、統計の出し方を工夫すべきではないか。(池田副院長)
- 資料の出し方を検討する。(病院総務課長)

◎田中患者支援センター副所長

【報告事項】

(地域連携訪問活動実績報告(10 月分)について)

- ・10 月は病診連携で 4 件、病病連携で 5 件、合計 9 件の地域連携訪問活動を実施した。

◎朝見院長

- ・11 月 17 日から新しいバス路線が運行開始しているが、ホームページで周知するのか。
- ホームページにも掲載する。(病院施設管理課長)

◎西田保健衛生局理事

(感染症情報)

- ・インフルエンザが増加しており、さいたま市は定点当たり 24.36。定点当たり 30 を超えると警報レベルとなる。埼玉県は 45.78 であり警報レベルになっている。東京都が 29.03 となっており、来週にはさいたま市と東京都は警報レベルになると見込んでいる。昨年よりも流行が 1 ヶ月程前倒しになっており、昨シーズンでは最大で定点当たり 50 程度まで上がっているの、同程度まで上がる可能性はある。
- 医師会から聞くとインフルエンザは子供から大人へ感染するケースが多いようだが、毎年そのような傾向があるのか。(朝見院長)
- 大人も子どももかかる感染症であり、集団生活を送る子どもから広がることはよくある。(池田副院長)

以上